



——— 街に、ルネッサンス ———



UR都市機構

令和3年6月21日

甲賀市

独立行政法人都市再生機構 西日本支社

**甲賀市とUR都市機構
まちづくりの推進に関するアドバイザー協定締結式のご案内**
～「地域の稼ぐ力を高め、選ばれるまちづくり」を実現～

甲賀市と独立行政法人都市再生機構（以下「UR都市機構」）は、「地域の稼ぐ力を高め、選ばれるまちづくり」を実現するにあたり、甲賀市の都市拠点と交通拠点におけるまちづくりを推進するために連携協力するまちづくりに関するアドバイザー協定を締結します。

については、下記のとおり、協定締結式を執り行いますのでお知らせいたします。

記

- 1 日 時 令和3年6月28日（月）15時00分～
- 2 場 所 甲賀市役所（滋賀県甲賀市水口町水口 6053 番地）5階 第4委員会室
※ご取材を希望の方は、甲賀市役所までお越しください。
※新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、執り行います。
- 3 出席者 甲賀市長、UR都市機構理事・西日本支社長ほか
- 4 次 第 出席者紹介、概要説明、協定書署名、写真撮影、
挨拶（甲賀市長、UR都市機構理事・西日本支社長）
- 5 本協定に基づく連携事項
 - ・ 貴生川駅周辺の再整備の検討に関すること
 - ・ 水口地域等における、城下町や宿場町等を活かしたまちづくり検討に関すること
 - ・ 公有地活用、公共施設再編等の検討に関すること 等
- 6 その他
当日、滋賀県又は大阪府に緊急事態宣言が発令される場合、締結式は中止いたします。

（お問合せ先）

甲賀市

建設部 都市計画課 都市基盤整備室 石山 （電話） 0748-69-2205

UR都市機構西日本支社

都市再生業務部 まちづくり支援室 堀・大崎 （電話） 06-6969-9737

総務部 総務課（広報担当） 歌川 （電話） 06-6969-9008

◆協定締結までの経緯

甲賀市は、人口減少と人口構造の不安定化への対策として、地域の「稼ぐ力」を高めるまちづくりを実現するべく、交通拠点周辺の居住促進に係る基盤整備手法や中心市街地の再生に関する検討を進めております。

UR都市機構は甲賀市からの2019年7月のコーディネート要請以降、これまで事業検討に係るアドバイス業務や、まちづくりに関する相談への対応をしてきました。

この度、市の交通拠点である貴生川駅周辺の再整備や、旧東海道周辺における市街地の活用等について、甲賀市と協働し、まちづくりに係る基本構想策定等をより一層推進することを目的としたアドバイザリー協定を締結することとなりました。

◆協定締結の目的

- ・ 甲賀市：地域経済を意識した「稼ぐ力」を高めるまちづくりを実現するべく、駅周辺の整備手法や中心市街地の再生を検討しており、貴生川駅周辺の再整備と水口城周辺及び旧東海道沿いのまちづくりに関する計画の策定を目指します。
- ・ UR都市機構：国の政策実施機関として、地域経済の活性化とコンパクトシティの実現を図るまちづくりの構想や計画づくり、施策の具体化等に係るコーディネート業務が中期目標に定められ、推進しております。甲賀市と包括的に連携・協力することで、市のまちづくりの実現に寄与していきます。

◆「稼ぐ力」を高めるまちづくりについて

第2次甲賀市総合計画の基本構想の中にある「まちづくりの大綱」で、地域の「稼ぐ力」を高めることを掲げております。

- ・ 若者、女性、高齢者、外国人市民の「活躍したい」という思いをかなえるため、あらゆる場面でのチャレンジを支援します。
- ・ 誰もが自ら望むワーク・ライフ・バランスを選択し、地域や職場で活躍できるよう、ライフ・ステージに応じた切れ目のない支援を行います。
- ・ JR草津線の利便性を高めるとともに、産業基盤の優位性を確保するため、公共交通幹線軸への取組を強化します。
- ・ 地場産業の担い手である中小企業の販路開拓等を支援し、稼ぐ力を引き出します。
- ・ 6次産業化や異業種間の連携を支援し、生産性の向上と成長産業化を促します。
- ・ 広域交通ネットワークの利便性等、操業条件としての魅力を活かした企業誘致を進め、新たな雇用の場を創出します。
- ・ 「ひと」「もの」「カネ」の結節点に位置する本市の地の利を活かし、恵まれた地域の産業を世界へ発信します。